

CASBEE®広島

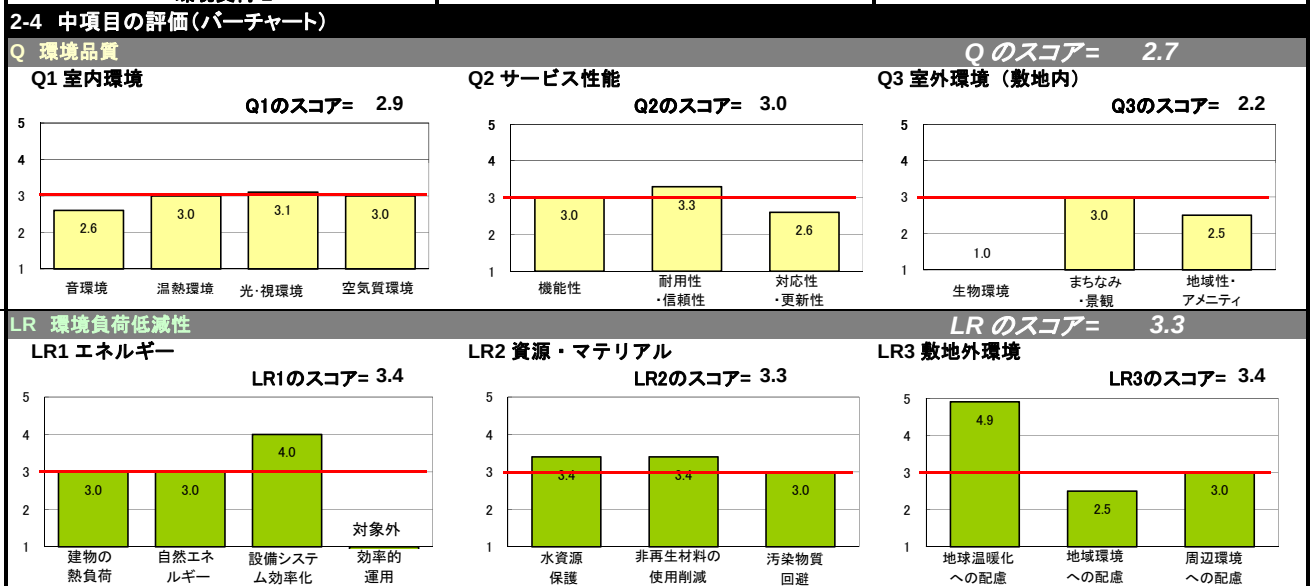
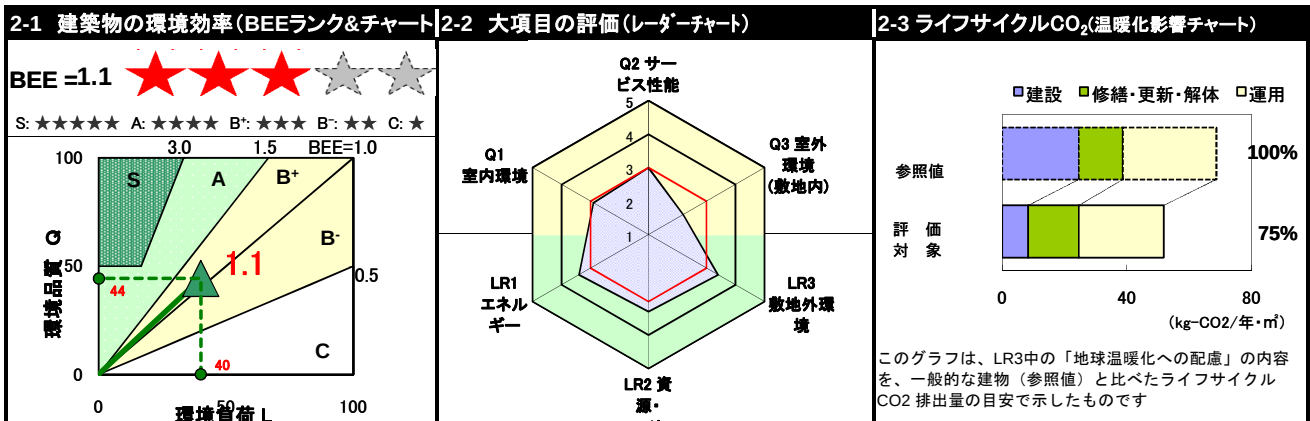
(2010年ver.1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)千田町3丁目ビル新築工事	階数	地上14F
建設地	広島市中区千田町3丁目728番6、729番4	構造	SRC造
用途地域	第二種住居地域、準防火地域	平均居住人員	80人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	共同住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年2月 予定	評価の実施日	2010年8月2日
敷地面積	687 m ²	作成者	石田慎太郎
建築面積	212 m ²	確認日	2010年8月2日
延床面積	2,331 m ²	確認者	石田慎太郎



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 3.1		
「地球温暖化対策」の推進 スコア = 3.4	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア = 1.6	「長寿命化対策」の推進 スコア = 3.2
設計の計画上特段に配慮した事項 // 節水型便器 // 可能な限りCO ₂ の排出を削減	設計の計画上特段に配慮した事項 // 適切な駐車、駐輪スペースを確保	設計の計画上特段に配慮した事項 // 住戸内給水はさや管工法、排水管のコンクリート埋込みなしとし設備のメンテナンス更新可能なレベルを確保した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される